

令和7年11月25日
総務省
独立行政法人統計センター
和歌山県

「データ利活用シンポジウム～データから読み解く地方の将来像～」の開催

総務省、独立行政法人統計センター及び和歌山県は、行政や社会に流通する各種データを活用した先進事例の共有を通じて、データの利活用の推進を和歌山から全国へ向けて発信するため、シンポジウムを開催します。

1 開催日時

令和8年1月29日（木）13時30分から16時30分まで
（開場12時30分）

2 開催場所

和歌山城ホール 大会議室（4階）
（和歌山県和歌山市七番丁25-1）

3 参加費等

参加費無料 定員120名（オンライン配信あり）

4 開催内容

【基調講演】GIS（地理情報システム）を用いて中心市街地の今後を考える



国立大学法人 和歌山大学 副学長
足立 基浩 氏

【特別講演】AI を活用した未来シナリオ分析と政策提言

～2050 年地域の持続可能性について～



株式会社日立製作所 研究開発グループ
先端 AI イノベーションセンタ 主任研究員
福田 幸二 氏

【特別講演】未来の地方公共交通と自動運転技術

～次世代モビリティによる持続可能な街づくり～



NTT 西日本
事業開発部長 兼 Navya Mobility SAS 取締役
宮崎 一 氏

【パネルディスカッション】データから読み解く地方の将来像



情報・システム研究機構
データサイエンス共同利用
基盤施設
副施設長 椿 広計 氏



国立大学法人 和歌山大学
副学長 足立 基浩 氏



株式会社日立製作所
研究開発グループ
先端 AI イノベーションセンタ
主任研究員 福田 幸二 氏



NTT 西日本
事業開発部長 兼
Navya Mobility SAS 取締役
宮崎 一 氏

シンポジウムの詳細は、以下のホームページを御覧ください。

(<https://datasympo-wakayama.telewaka.tv/>)

5 主催・後援

主催：総務省、独立行政法人統計センター、和歌山県

後援：関西広域連合、一般社団法人日本統計学会、

一般財団法人日本統計協会、公益財団法人統計情報研究開発センター

6 参加方法

参加御希望の方は、下記 URL からお申し込みください。

(<https://datasympo-wakayama.telewaka.tv/form/>)

申込締切

令和8年1月14日（水）（先着順）

（連絡先）

統計局統計データ利活用センター 日向、真島

電話：073-425-0205

E-Mail：data-rikatsuyou_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール防止のため、「@」を「_atmark_」と表示
しています。メールを送る際に「_atmark_」を「@」に
直して入力してください。